

平塚市ごみ通信

家計にも環境にも優しい食品ロス削減

食品ロス削減へ！



計画的にお買い物

節約志向



節約に向けた行動が食品ロス削減に繋がることもあります。

まずは**お財布**にやさしい生活で、食品ロスを削減してみませんか？

「てまえどり」

買ってすぐに食べる予定の食品は、積極的に商品棚の手前にある販売期限を控えた商品を選ぶことで、多くの場合安価に購入でき、事業者の食品ロスを削減することもできます。

「適切に保存する」

誤った保存方法は、食品の劣化を早め、食品ロスの発生に繋がります。食品に記載されている保存方法に従い、正しい方法での保存を心掛けましょう。

「冷蔵庫内の撮影」

冷蔵庫内をスマートフォン等で撮影し、買い物時に確認することで同じ食品の二重買いの防止に繋がります。

また、買い忘れの防止や献立作成を効率化することもできます。

「ローリングストック」

長期保存可能な普段から食べている食品や日用品を少し多めに買い置きし、使った分だけ新しく買い足すことで、常に一定量の備蓄をする方法です。

普段から食べている食品を、災害時に活用できます。

食べ切れなくなった食品は、フードドライブへの寄付をご検討ください。詳細は下記をご覧ください。



フードドライブを実施します！

詳しくはこちら



家庭で余っている食品を寄付していただく活動です。

ご寄付いただいた食品は、「認定NPO法人フードバンク湘南」が生活困窮者等に提供しています。

・開催予定日時

8月12日(水)、9月9日(水)、10月7日(水) 10時～13時

・場所：**市役所本館1階多目的ホール**

・集めている食品：**賞味期限まで2か月以上、常温保存が効く未開封のもの。**

・寄付していただきたい食品

米、乾麺、調味料類、缶詰、瓶詰、乾物類、インスタント食品、レトルト食品、菓子、飲料、災害備蓄用食品など

あわや大惨事！平塚市内の収集車から煙が発生



令和8年5月、作業中の収集車で煙が発生しました。タブレット端末がプラクルに混せて廃棄されたことが原因でした。軽い気持ちで捨てたごみが火災に繋がり、ごみ処理がなくなることがあります。適正な分別をお願いいたします。

他市実例：令和7年1月、埼玉県川口市のごみ処理場でリチウムイオン電池が原因と思われる火災が発生。総額約67億4千万円の被害が生じた。

処分は正しい方法で！

使用済み小型家電は 回収ボックスへ！

回収場所

市内の地区公民館
市役所本館1階・別館2階等



(例) 携帯電話、カメラ、USBメモリ、小型扇風機、ドライヤー、イヤホン、電卓、電動シェーバー、充電器、ハードディスク、ケーブル、デジタル時計等

※高さ15cm、横幅30cm、奥行20cm



回収対象は上記投入口に入る製品。

※投入口に入らないものは、原則、不燃ごみまたは粗大ごみとして処分してください

モバイルバッテリーは、小型充電式電池リサイクルボックスへ！

回収場所

市役所本館1階・5階及び別館2階
市内の家電量販店等



※投入する際は、金属端子部をビニールテープ等で絶縁してください。

※リサイクルボックスは、下記マークが有るものののみ回収対象です。



各種リサイクルマーク



Ni-Cd
ニカド電池



Ni-MH
ニッケル水素電池



Li-ion
リチウムイオン電池

注意！！

次の充電式電池及び機器は、
市役所別館2階収集業務課へ
直接お持ち込みください。

- ・膨張・破損している充電式電池（バッテリー）
- ・バッテリー単体でリサイクルマークがないもの



コツコツ ひらつかCO₂CO₂プラン

ひらつかCO₂CO₂（コツコツ）プランは、地球温暖化に大きな影響をもたらす二酸化炭素（CO₂）排出量を減らすための行動プランです。ごみを減らすことは家庭から排出されるCO₂の量を減らすことにつながります。ぜひご参加ください。

e-kanagawa電子申請システム（右下の二次元バーコード）から参加できます。

受付は、
令和8年10月30日（金）までです。

詳しくはこちら

抽選で景品をお渡しします。
（平塚市民のみ）

